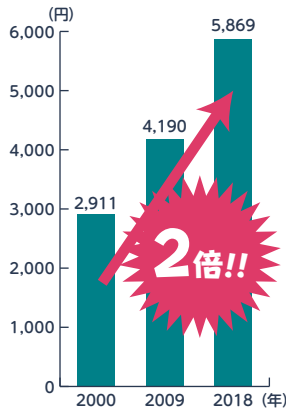


保険料・利用料引き下げを

高齢者の4割が年金月額10万円以下。それなのに介護保険料はうなぎのぼり。これでは必要な介護は受けられません。

65歳以上高齢者の介護保険料月額(全国平均)



支払いが困難で利用を減らす人も…

介護保険を利用するときは、かかった費用の1割を利用料として負担。さらに所得に応じて2割負担(2015年)、3割負担(2018年)も新たに導入。

介護労働者が足りません

介護の現場に若い人がいなくなっています。介護労働者の賃金は全産業平均より約8万円も低い。さらに辛いのは人員不足による長時間・一人夜勤。まともな賃金と十分な人員を確保できる介護報酬の引き上げが必要です。

現場ヘルパーの声 若い人がこの仕事を長く続けることができないのは賃金が低すぎるから。

介護職員の賃金
全産業平均より約8万も安い!



厚労省「平成30年賃金構造基本統計調査」より作成。介護職は、ケアマネ、ホームヘルパー、福祉施設介護員。賃金額は、所定内給与類(手当等込、残業代は含まず、税・社会保険料天引き前)

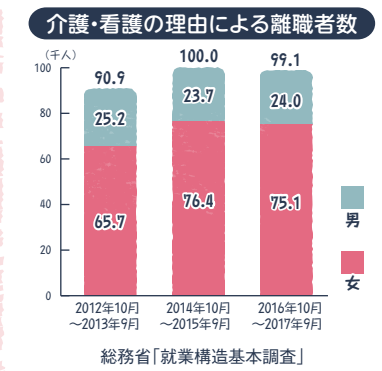
ヘルパー不足で施設閉鎖も!!

なくそう介護離職!

介護で離職10万人

家族が突然要介護状態に!
認知症、脳血管疾患、骨折※1

2025年高齢者の5人に1人が認知症に※2



※1 「2016年国民生活基礎調査の概況」より「介護が必要となった主な原因」は、1位認知症、2位脳血管疾患、3位高齢による衰弱、4位骨折・転倒

※2 「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」
※3 2015年4月から特養への入所は原則要介護3以上とされています

さらなる改悪ストップ——政府のねらう介護保険改悪※

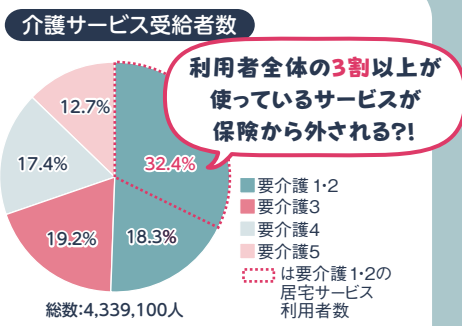
ケアプラン有料化
毎月1,400円もの負担増!?

自己負担原則2割に!?

利用料が倍になるなんて。

要介護1・2の訪問介護やデイサービスの保険外し
介護保険利用者の半数が要介護度1・2。そのうち64%が
使っているサービスを保険から外すなんてひどすぎる。

現場ヘルパーの声 要介護1・2だからこそ専門性を持ったヘルパー訪問が必要。



※ 財政制度等審議会「令和時代の財政のあり方に関する建議」(2019.6.19)より

厚労省「介護給付費等実態統計月報(平成31年1月審査分)」より作成

介護保険制度の抜本改善求める署名を国会に積みあげよう!

全労連 介護・ヘルパーネット

〒113-8462
文京区湯島2-4-4 全労連会館4階
TEL: 03-5842-5611

署名用紙はコチラから▶
<http://www.zenroren.gr.jp>

